（仮称）鎌倉ロードプライシングの実現に向けた検討フロー（案）

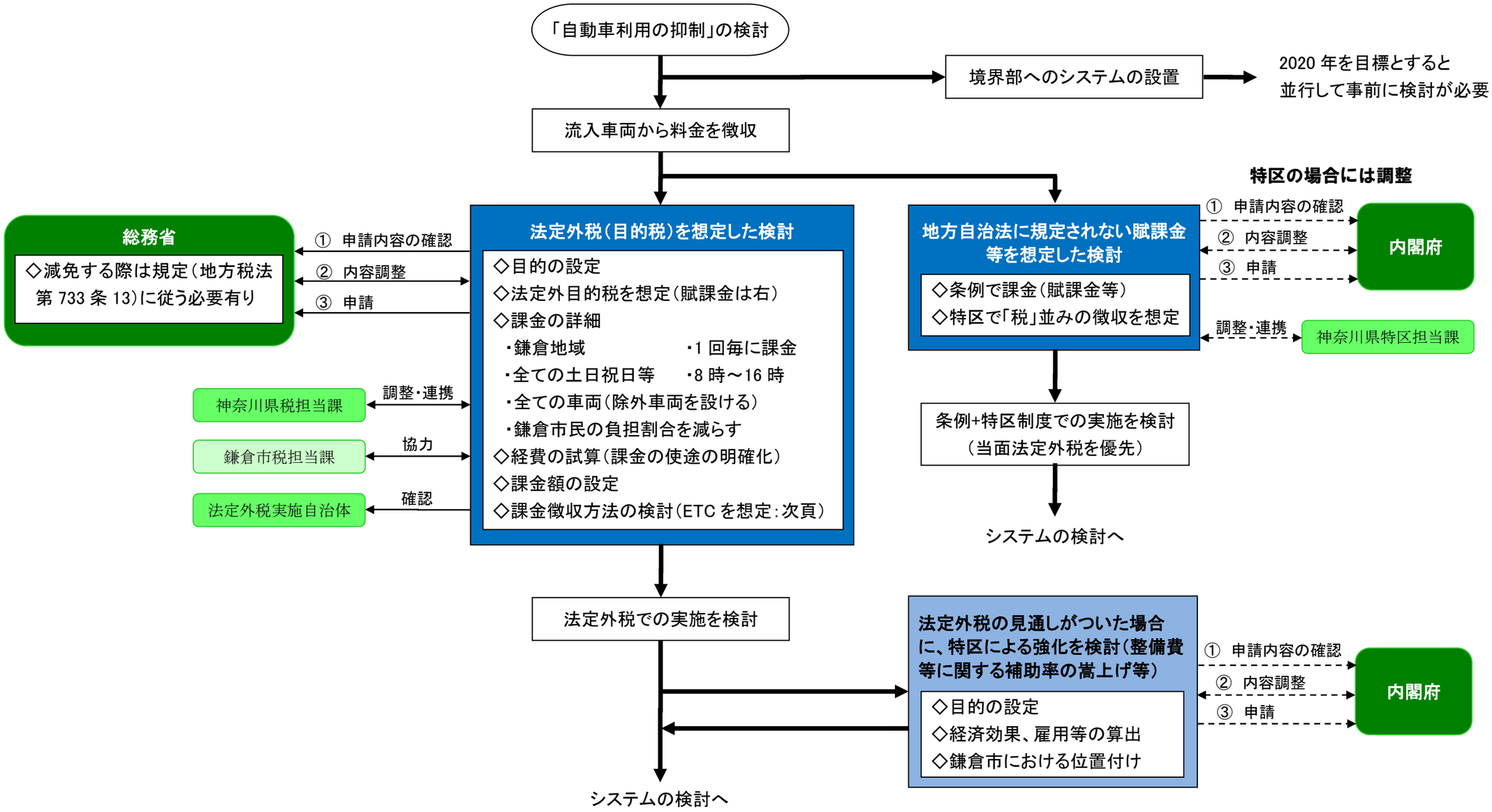
【鎌倉地域地区交通計画の目標】

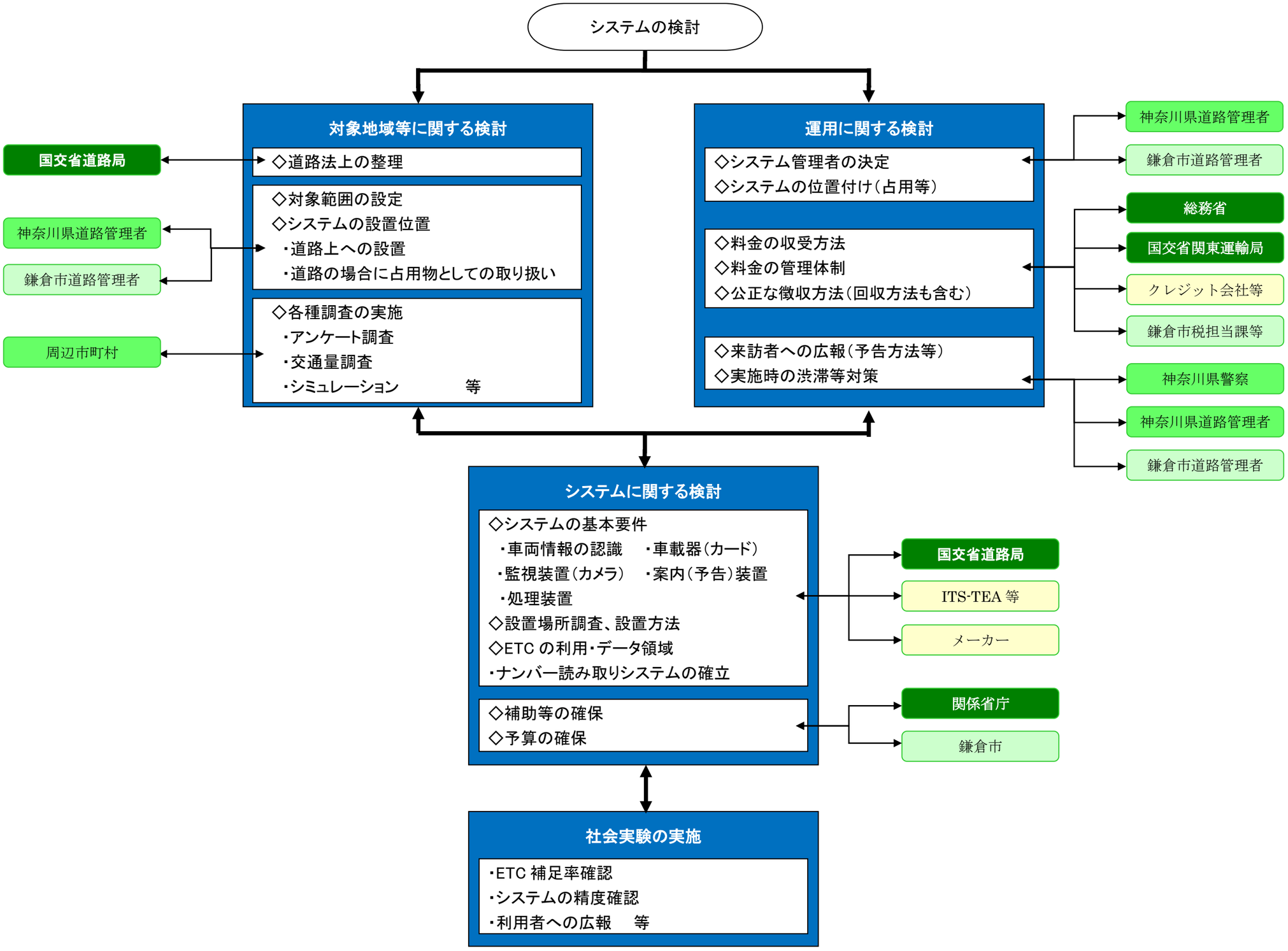
- **○自動車利用の抑制と公共交通の活用による安全で快適な地域づくり**
- **○歩行空間の居住環境の再生による市民生活と観光が共生できるまちづくり**
- **○活力とにぎわいのある、歩いて楽しい古都鎌倉の観光づくり**

【委員会等における過去の検討状況】

- **○フリーフローによる課金（ETC 等）** → 道路上で自動車を停車させない
  → 駐車場での課金は難しい
- **○鎌倉地域への進入に対する課金** → 道路の通行に対する課金ではない
- **○土日祝日の交通混雑する時間に実施**
- **○市民等への課金は負担額を軽減**

※検討の進捗により変更の可能性有




システムの検討
対象地域等に関する検討
◇道路法上の整理
◇対象範囲の設定
◇システムの設置位置
・道路上への設置
・道路の場合に占用物としての取り扱い
◇各種調査の実施
・アンケート調査
・交通量調査
・シミュレーション　等
国交省道路局
神奈川県道路管理者
鎌倉市道路管理者
周辺市町村
運用に関する検討
◇システム管理者の決定
◇システムの位置付け（占用等）
◇料金の収受方法
◇料金の管理体制
◇公正な徴収方法（回収方法も含む）
◇来訪者への広報（予告方法等）
◇実施時の渋滞等対策
神奈川県道路管理者
鎌倉市道路管理者
総務省
国交省関東運輸局
クレジット会社等
鎌倉市税担当課等
神奈川県警察
神奈川県道路管理者
鎌倉市道路管理者
システムに関する検討
◇システムの基本要件
・車両情報の認識　・車載器（カード）
・監視装置（カメラ）　・案内（予告）装置
・処理装置
◇設置場所調査、設置方法
◇ETC の利用・データ領域
・ナンバー読み取りシステムの確立
◇補助等の確保
◇予算の確保
国交省道路局
ITS-TEA 等
メーカー
関係省庁
鎌倉市
社会実験の実施
・ETC 補足率確認
・システムの精度確認
・利用者への広報　等